

## 平成29年度「校外へ公開する研究授業」実施報告書

学校名	屋代高校	課程 全日制
-----	------	--------

実施年月日(曜)	平成 29 年 6 月 13 日 ( 火 )						
授業時間(時限)	10時 55分～ 11時 50分 ( 3時限)						
公開学年・公開教科(公開授業名)	理数科3学年・理数化学						
授業者名	手塚 理実						
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 初任研・中堅研・教育課程研究委員会・ 小中高算数・数学研究会・その他 ( ) (○をつける)						
授業公開対象者	初任者・指導主事						
授業参観者数	校内		校外			その他	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒	( )	
	2人	人	5人	人	人	人	
校外の人々の参観にあたって特に配慮した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通手段の案内、昼食の手配等の参加に対する配慮を行った。</li> <li>・当日は附属中学校の理科の授業も1時間参観していただいた。</li> </ul>						
授業研究会の時間・参加者の範囲・参加人数・参加者から出された主な感想・意見	<p style="text-align: center;">13時 40分 ～ 14時 40分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者及び授業者全員で授業研究を行った。</li> <li>・グループワークの仕方が参考になった。</li> <li>・リアクションカードの利用により、生徒自身の確認ができ、また、自己評価や感想の内容から生徒の理解度も確認できて良い。</li> <li>・ワークシートの利用で理解度が深まり、自己評価できるのが参考になった。</li> <li>・教師からの質問に対して、生徒が間違っただけで答えた時のリアクションはどのようにするか、研究討議した。</li> </ul>						
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者としてそれぞれの学校で生徒と向き合っている中で感じる課題を、実際の授業を見学しそれを基に研究協議する中で、理科における「学び」について「実験重視」「実物重視」から生徒が考える「問い」の重要性、自己の考えを他者に伝え、また他者の考えと交流する力を大切にすることを共有できた。</li> <li>・自校での実践とそれを踏まえた教員間の交流が課題である。</li> </ul>						